

Circle SaaS

vs

ebisumart

Circle SaaS と ebisumart の比較

クラウドEC（カスタム） / アパレル循環型サブスクの運用基盤として比較

基準時点：2026年6月 作成日：2026年6月25日 circle-saas.jp

結論

ebisumartは要件に合わせて作り込める柔軟なクラウドECで、独自要件のある中～大規模ECに向きます。Circleはアパレル循環の運用を標準パッケージとして初期¥0・最短14日で立ち上げられます。独自要件の作り込みならebisumart、即時の循環運用ならCircleに向きます。

料金の実態

初期¥100万～（Zero） / 標準は初期¥300万～・月額¥5万～¥20万～。レンタル運用は要件定義からの個別開発。

機能・コスト比較

機能・運用

	Circle SaaS	ebisumart
アパレルサブスク特化の標準機能 レンタル前提の設計	✓	カスタム開発
会員診断エンジン 7ステップ診断→プラン提案	✓	カスタム開発
定額レンタル運用 出荷・返却サイクル管理	✓	カスタム開発
返却品の再販（リコマース）	✓	カスタム開発
レンタル→購入の転換	✓	カスタム開発
レンタル在庫・個体管理	✓	カスタム開発
店舗受け渡し・OMO 同一在庫で店舗連携	✓	カスタム開発
4つの収益モデルを一体運用 月額・購入・転換・再販	✓	カスタム開発
自社ブランド表示（ホワイトラベル）	✓	✓
日本語サポート・国内決済	✓	✓

立ち上げ・コスト

	Circle SaaS	ebisumart
初期費用	¥0	¥100万～
月額（基本料金） 決済手数料は別	¥34,800～	¥5万～
立ち上げ期間	最短14日	数ヶ月～
レンタル運用の追加開発	不要	要件定義から

どちらが向くか

Circle が向くケース

- ✓ 数ヶ月の個別開発を待たず、レンタル循環を最短で立ち上げたい
- ✓ 数百万円の初期投資を抑えて（初期¥0で）始めたい
- ✓ 診断・返却・再販・購入転換を標準機能として使いたい
- ✓ 運用しながら継続的にアップデートされる基盤がほしい

ebisumart が向くケース

- 既存基幹システムとの深い連携など独自要件の作り込みが必須
- 大規模な通常ECが事業の中心
- 初期投資をかけてでも完全に自社要件へ最適化したい

よくある質問

Q. ebisumartで作り込むのとCircle導入はどちらが早く・安いですか？

ebisumartはカスタム開発のため初期¥100万～（標準は¥300万～）・要件定義から数ヶ月単位が目安です。Circleはアパレル循環をパッケージとして備えており、初期¥0・最短14日で立ち上げられます。独自要件の自由度はebisumart、立ち上げ速度とコストはCircleに分があります。

Q. カスタマイズの自由度は？

フルカスタムの自由度ではクラウドEC（ebisumart等）に分があります。Circleはアパレル循環に最適化された標準機能を即時提供することに重きを置いています。

Q. 将来的に独自要件が増えたら？

Circleは継続的にアップデートされる共通基盤です。個別要件についてはSCALEプランのAPI連携やカスタムSLAでご相談いただけます。

14日間の無料トライアルで、循環運用をそのまま試す

初期費用¥0・カード登録不要。収益シミュレーションと個別相談も承ります。

circle-saas.jp で相談する

出典・参考

ebisumart 料金プラン

<https://ebisumart.com/price.html>

ebisumart 料金解説（Web幹事）

<https://web-kanji.com/posts/ebisumart-cost>

掲載の料金・機能は各社の公開情報（2026年6月時点）をもとにした当社の比較です。各社は仕様・料金を改定する場合があります。最新の正確な情報は各社の公式サイトをご確認ください。料金は特記なき限り税込・基本料金で、決済手数料やオプション費用は含みません。

Circle SaaS / 本資料は社内での比較・検討にそのままご利用いただけます。最新の料金・機能は各社公式サイトをご確認ください。